

事業の ポイント

①市から最大で480万円／年の支援を受けて、新たな価値の創出や市民の利便性向上に資する事業に挑戦することができます。

(最大で3年間の活動が可能)

②みなさんの事業(提案)に共感、協働する地域おこし協力隊を銚子市が募集します。

③事業の開始は令和6年度を予定しています。

(令和5年度は受入事業者の募集、隊員の募集を行います。)

地域おこし協力隊は、全国で隊員数が6,447名、受入自治体数も1,116自治体(いずれも令和4年度)となっており、銚子市でも9名の方(R5.5.1現在)が活動しています。

みなさん(民間企業等)にやっていただいたこと

■地域おこし協力隊と一緒に活動したい事業をご提案ください。

- ・新たな価値の創出や市民の利便性向上に資する事業（既存事業を運営するための補充人員では応募できません。）
- ・協力隊の活動や生活へのサポートをお願いします。
- ・活動終了後も隊員が望めば継続して雇用することを前向きにご検討ください。

※事業の流れはチラシの「事業スキーム」をご覧ください。

※市ホームページの「Q&A」も併せてご覧ください。

地域おこし協力隊を民間企業等が受入れるメリット・注意点

【メリット】

- ・隊員と連携して、新たな取組や、挑戦を行動に移すきっかけとなります。
- ・隊員からヨソモノの視点やアイデアなどを受けることで、視野が広がり、新たな事業展開につながるきっかけとなります。

【注意点】

- ・公金を支出するため、支出の根拠資料などを適切に保存、管理していただく必要があります。
- ・隊員との雇用契約や健康保険等への加入は受入事業者で行っていただきます。

ご提案いただく事業の例示

事業例	注意いただきたいこと
地域特産品を使った商品開発と販路拡大、ブランド化	特定の団体のみによる取組みではなく、地域に波及するような仕組みとしてください。
空き家・空き店舗などの遊休物件の活用検討	空き家などの活用方法のアイデアが必要となります。隊員の任期終了後も継続して展開できる仕組み作りをお願いします。
新規イベントや新規アプリの開発	新規イベントなどのアイデアが必要となります。隊員の任期終了後も継続して展開できる仕組み作りをお願いします。
青少年の居場所づくり（子ども食堂や学習塾など）	開設場所や対象を示すとともに、地域に波及するような仕組みとしてください。
SNSを活用した情報発信	情報発信したい内容や対象を明確にし、期待する効果などの目標を示してください。

事業例	注意いただきたいこと
文化財の保存や伝統芸能（技術）の継承	具体的な保存方法や継承方法を示してください。現状維持ではなく、将来的にも事業が継承される仕組みとしてください。
耕作放棄地の解消と再生	特定の団体のみによる取組みではなく、地域に波及するような仕組みとしてください。
3Rの推進によるリサイクル品（堆肥、建築資材）の生産	成果物の具体的な活用方法とその見通しを示すとともに、地域への貢献（還元）策を説明してください。
一次産業（農業、水産業、畜産業など）へのデジタル化導入	将来的に広くその仕組みが導入されるメリットや活用が期待される分野へのアプローチ方法を説明してください。
事業承継	当該事業がいかに地域にとって不可欠であり、替えがきかない存在であることを説明してください。

■その他、詳細については市ホームページ参照

